

2025/4/2

ジャパンビーチゲームズフェスティバルお台場実行委員会

参加種目追加決定！！

日本全国から19種類のビーチ・マリンスポーツが集結する国内最大級ビーチフェス！

5月3日(土・祝)/4日(日・祝)/ 5日(月・祝)お台場海浜公園おだいばビーチ

【 ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルおだいば2025 】

ジャパンビーチゲームズフェスティバルおだいば実行委員会（事務局：NPO法人日本ビーチ文化振興協会）は、5月3日（土・祝）/4日（日・祝）/ 5日（月・祝）の3日間、お台場海浜公園おだいばビーチ（東京都港区）にて「ビーチゲームズ日本招致プロジェクト『JAPAN BEACH GAMES® Festival ODAIBA 2025（ジャパンビーチゲームズフェスティバルおだいば2025）』」を開催いたします。日本全国からビーチバレーボールをはじめとする、ビーチ・マリンスポーツが19種類集結します。トップアスリートによる大会を間近で観戦できるだけではなく、その場で体験する事もできます。ビーチスポーツを通じて、海水浴以外の海辺の過ごし方「ビーチライフ」を満喫していただけるイベントです。



スラックライン大会 会場（昨年の様子）

日頃から観光客や公園利用者で賑わいを見せている「おだいばビーチ」をイベント会場とし、ビーチ・マリンスポーツが一同に集結し白熱したゲームが繰り広げられます。魅了するだけでなく、その場で体験できる場も設けており、更にスポーツの楽しさを体感していただく事で、ビーチの気持ちよさ、ビーチスポーツの魅力を堪能できる内容になっています。

今年は、【19種類】のビーチ・マリンスポーツが集結します。「ソーシャルディスタンススポーツ」として話題を呼んだ「フレスコボール」。近年「エクストリームスポーツ」として人気絶頂であり、男女ともに世界チャンピオンが日本の中学生である「スラックライン」や、国内トップ選手が講師を務め無料の体験会を開催する「ビーチテニス」等の白熱した試合を間近で観戦・体験する事が出来る日本最大級のビーチスポーツイベントとなります。

5月5日子どもの日には「こどもビーチ」と称し、話題沸騰中の「モルック」や「ビーサン跳ばし」といった小さなお子様からファミリーで楽しむ事の出来るプログラムが充実しており、いずれも無料（一部有料）で参加する事ができます。

開催期間中は「心のバリアフリー」企画として、車椅子の方や視覚障害がある方、ベビーカーをお持ちの方でも砂浜が歩きやすくなる様に高密度ポリエステル製のマット「モビマット」を敷き、よりビーチが身近に感じる仕組みとなっています。また、リラクゼーション空間としてサザエさんでお馴染み「長谷川町子美術館」が協力のもと「ビーチライフ海辺の図書館®」をイベント期間中のみ特設し、ビーチスポーツだけではなく、ゆったりとした海辺の過ごし方「ビーチライフ」を提案いたします。

■ 全プログラム紹介 <ビーチ・マリンスポーツ 19種>



観戦
体験

フレスコボール



観戦
体験

スラックライン



観戦
体験

ビーチモルック



観戦
体験

ビーチバレーボール



観戦

ビーチアクアスロン



観戦
体験

ビーチ相撲



観戦

ビーチチア&ダンスフェスティバル



観戦
体験

ビーチコフボール



観戦
体験

ビーチウッドボール



体験

ビーチテニス



体験

エアバドミントン



体験

フライングディスク



体験

ビーチサッカー



体験

ビーチリトミック



体験

ビーチフラッグス



体験

ビーサン跳ばし



体験

サップ



体験

ビーチヨガ



体験

ラジオ体操

観戦 観戦できます
体験 体験できます

■ 海辺の安全教室



特別講師：遊佐雅美
(NPO法人日本ビーチ文化振興協会 理事)

海辺に潜む危険や、万が一の時の為に知っておきたい知識を紙芝居や実践を交えてお伝えします。
海に囲まれた日本だからこそ、楽しく海辺で過ごすための備えを伝授します。

■ 心のバリアフリー



近年のバリアフリーとは、ハード（街や施設の作り方）づくりに特化していましたが、心のバリアはまだ多分にあります。ハンディキャップのある方々にとって、ビーチ・海は気軽に行ける場所ではなく、遠い存在にあります。

この事業の目的は、心地よいと感じるビーチ・海だからこそ、オープンな心で人と接することができる『心のバリアフリー』を作り、素直に声を掛けられて、手を指し伸ばせる習慣を育み共生社会を作る事です。

その一環として、自然のスポットをありのまま楽しみ、バリアを取り除かなくてもバリアフリーにすることが出来る「モビマット」を砂の上に敷きます。

（協力：NPO法人湘南バリアフリーツアーセンター）

■ ビーチライフ海辺の図書館®

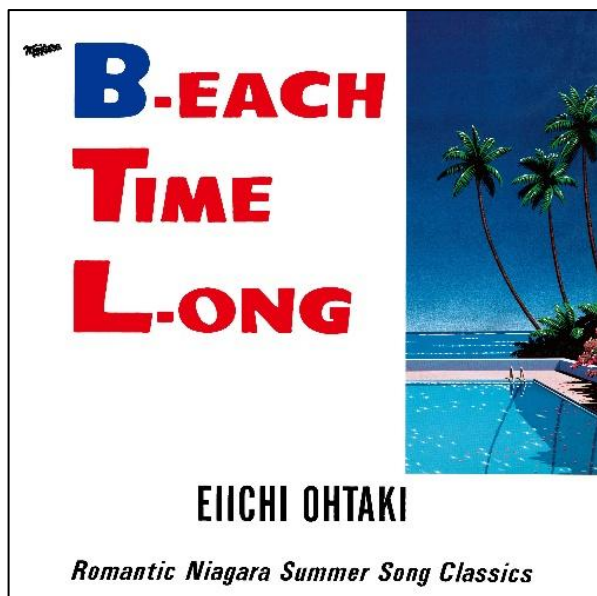


スポーツだけではなく、癒し空間のご提案として「海辺の図書館」を設置します。「海辺の図書館」とは海辺の活用促進と地域の活性化を目的とし、海水浴シーズン以外の海辺の過ごし方として提唱しています。

会場内の本は、寄付によって集められた本を利用しています。今回は「長谷川町子美術館」より協力して頂いており、サザエさんの単行本全68巻、絵本、空間演出物、「世界一の長寿アニメーション」を3世代でお楽しみ頂けます。

（協力：長谷川町子美術館）

『JAPAN BEACH GAMES® Festival ODAIBA 2025』 × 大滝詠一氏 コラボレーション企画を実施!!



『JAPAN BEACH GAMES® Festival ODAIBA 2025』会場内にて、『君は天然色』『幸せの結末』など国内外の幅広い世代から熱狂的に支持されている[日本ポップス界の巨人]大滝詠一氏とのコラボレーション企画を実施いたします。

2025年3月21日に大滝詠一の作品集『B-EACH TIME L-ONG』（ビーチタイムロング）の40周年記念盤がレコードとCDで発売されることを記念して、「ビーチ」が緑となり大滝詠一氏と日本ビーチ文化振興協会の共同企画が実現しました。

大滝詠一氏の楽曲は海を感じる作品も多数あり親和性の高いコラボレーションになります。

イベント期間中は会場でしかもらえない限定ステッカーを無料で配布（※）。更に、大滝詠一の名曲の数々が会場 B G Mとして流れ、会場を盛り上げます。

■ 開催概要



名 称 : ジャパンビーチゲームズ®フェスティバルおだいば2025

開 催 日 程 : 2025年5月3日(土・祝)4日(日・祝)5日(月・祝)
各日 10:00〜17:00

実 施 会 場 : お台場海浜公園おだいばビーチ(東京都港区)

入 場 料 : 無料

主 催 : ジャパンビーチゲームズフェスティバルおだいば実行委員会

後 援 : 国土交通省、環境省、観光庁、スポーツ庁、東京都、
(申請中) 港区、一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会、
東京臨海副都心グループ、

公益財団法人港区スポーツふれあい健康財団

協 力 : 長谷川町子美術館、
NPO法人湘南バリアフリーツアースセンター、
公益財団法人日本財団ボランティアセンター

予定動員数 : 35,000人

プログラム数 : 22プログラム (競技数 : 19種目、海岸防災、ビーチクリーン
ビーチライフ海辺の図書館®)

公 式 サイト : <https://jbgf.jp/odaiba2025/>



プレスリリース問合せ先

NPO法人日本ビーチ文化振興協会 広報担当 吉澤 頌平 (しょうへい)

TEL:03-3552-1171 FAX:03-3552-1220 Email: info@jbeach.jp